

令和
6年度

COMPASS 発達支援センター（多機能）

事業所における自己評価総括表（公表）

○事業所名	COMPASS 発達支援センター
○保護者評価実施期間	令和6年9月9日～令和6年10月12日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 17名 (回答者数) 14名
○従業者評価実施期間	令和6年10月1日～令和6年10月22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 7名 (回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年10月22日

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動内容が固定化しないよう工夫しております。	子どもたちが“コンパスが楽しい”と思えるように、日々の活動が固定化しないように療育内容を計画しております。また、毎月季節の行事などに合わせた活動や運動・言語療育などを工夫し取り組んでおります。	運動療育、言語療育は利用児童が3歳～小学校2年生と年齢の幅がある為、未就学の児童と小学生を分けて取り組む活動などを増やしていけるよう努めてまいります。
2	コンパス利用時の状況をアプリや送迎の際に出来るだけ丁寧なフィードバックを心掛けております。またご家庭からの相談事に対してその都度アドバイスを行うように努めております。	送迎時や日々の連絡帳にて、児童の様子をお伝えし、発達状況や課題について共通理解に努めております。連絡帳ではなるべく利用時の写真を添付し、視覚的にも活動内容や子どもたちの表情が分かるよう工夫しております。	ご家庭からの相談事に対して、その場での確かなアドバイスができないことがあった為、1月頃からご家庭からの相談事に対して職員間で話し合う時間を設け、よりの確かなアドバイスができるよう取り組んでおります。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	各ご家庭単位では情報共有等の連携ができておりますが、父母の会等の交流会の開催ができておりません。	保護者交流会の開催に関しましては、平日では参加できる保護者様に限りがありますので、土、日、祝日等事業所の閉所日で設定する必要があります。従業者の振り替え休日を勘案すると平日の受け入れ体制に影響が出てしまう為、要検討課題と考えております。	まずは保護者様へ移行の確認を行い、実際に集合しなくても情報発信が出来る方法等を模索していく必要があると考えております。
2	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営ができておりません。	地域住民の方を招待する事に関しましては、現在の事業所の体制上では難しいと考えております。	地域で行われているイベント等への参加がまず取り組める方法であるかと思っておりますのでそのような情報を集約していきながら地域の方と関わる機会を設定していけるよう検討してまいります。
3			